

第 2 回鹿屋市総合計画審議会の結果概要について（報告）

1 日 時 平成 19 年 3 月 29 日（木）午後 2 時 30 分から午後 3 時 15 分

2 場 所 鹿屋市役所 7 階 大会議室

3 出席者

（委 員） 24 名（別紙 1 のとおり）

（市、事務局） 幹事 13 名（別紙 2 のとおり）

企画調整課：課長以下

（株式会社 千代田コンサルタント）

鹿児島支店 技術部 技術科 伊集院 仁

4 結果概要

（ 1 ）報告事項

第 1 回審議会各部会結果の概要について

市民意識調査結果の概要について

まちづくり市民会議の設置・進め方について

上記 3 点について報告を行ったこと

（ 2 ）協議事項

鹿屋市総合計画の項目と協議・審議過程について

・事務局案のとおり承認されたこと

序論原案の骨格について

・事務局案のとおり承認されたこと

【主な質疑・意見等】

市民意識調査結果の概要について

委員：市民意識調査の回収率が低いが、この回収率で大丈夫なのか。
また、回収率を高めるため未回答者への督促を行ったのか。
串良地区の回収率が特に低い理由はなぜか。

事務局：他の合併市の同様のアンケートでも20%～40%の回収率となっている。

回収率を高めるため、「広報かのや」、「町内会放送（オフトークを含む）」、「FMかのや」を活用してアンケート回答のお願いをしたが、無作為抽出の趣旨を踏まえ、個人への督促は行っていない。
また、串良地区の回収率が低いことの分析は特に行っていない。

序論原案の骨格について

会長：道州制はどこに入っているのか。

事務局：ご意見を賜れば、主要な課題の「地方分権時代に対応する自治体の形成」等に位置づけたい。

委員：主要な課題について、経済を中心に挙げられているが、これ以外の課題についてはどう考えるか。

事務局：地域経済の活性化に重点を置いた計画としていることから、主要な課題として位置づけているものであり、これらの課題の克服が住民福祉の増進につながるという基本的な考えに基づくものである。

また、この審議会の後の各部会でご協議いただく分野別の課題には、行政全般の項目をあげている。

会長：新幹線効果は鹿屋市にはない。選挙区が同じ種子・屋久とのアクセスも悪い、鹿屋に泊まって霧島や日向に行くような取組みの問題も取り上げていければと考えている。